

こちら特報部

FAX 03(3595)6911 Eメール toku

「消費税減税なら年金3割カット」

自民・茂木氏発言に批判



自民党の茂木敏充幹事長は二十六日のNHK番組「日曜討論」で、物価高対策として野党が求める消費税減税について「減税するなら年金財源を三割カットしなければならない」とけん制した。ただ、近年の消費税増税後も年金はカットされているし、そもそも消費税歳入の使途は法的に社会保障に限定されているわけでもない。脅しのようなこの発言、問題はないのか。

(中山岳)

(中院選)で野党各党の候補者調整は限定的にどじまつたものの、消費税については廃止を含めて「減税」で一致している。そんな中での茂木氏の発言に、年金制度に詳しい特定社会保険労務士の東海林正昭氏は「年金支給額は消費税の増税・減税とはただちに関係ない。発言はまるで脅しだ」と疑問視する。

年金支給額は前年までの物価と賃金変動を考慮して毎年、改定される。賃金が下がれば支給額も運動して減るようになっている。本年度はマイナス改定で、今月支給の四、五月分から前年度より0・

東京・吉祥寺駅前で街頭演説する
自民党の茂木幹事長 26日午後

「まるで脅し」「選挙対策」

「皆さんからお預かりしている消費税。これは年金、介護、医療、そして子育て支援、社会保障の大切な財源。野党のみなさんおっしゃるように下げるとなりますと、年金財源三割カットしなければならない」。茂木氏は日曜討論で居並ぶ野党幹部に、こう述べた。丁寧な口調だったが目は全く笑っていないかった。

参院選で野党各党の候補者調整

は消費税については廃止を含めて「減

税」で一致している。そんな中での茂木氏の発言に、年金制度に詳しい特定社会保険労務士の東海林正昭氏は「年金支給額は消費税の増

税・減税とはただちに関係ない。発

言はまるで脅しだ」と疑問視する。

年金支給額は前年までの物価と賃金変動を考慮して毎年、改定されると、賃金が下がれば支給額も運動して減るようになっている。本年度はマイナス改定で、今月支給の四、五月分から前年度より0・

立命館大名誉教授の高橋伸彰氏(日本経済論)は「過去に安倍氏ら自民党的政治家は消費税を『社

「皆さんからお預かりしている消費税。これは年金、介護、医療、そして子育て支援、社会保障の大切な財源。野党のみなさんおっしゃるように下げるとなりますと、年金財源三割カットしなければならない」。茂木氏は日曜討論で居並ぶ野党幹部に、こう述べた。丁寧な口調だったが目は全く笑っていないかった。

参院選で野党各党の候補者調整は消費税については廃止を含めて「減税」で一致している。そんな中での茂木氏の発言に、年金制度に詳しい特定社会保険労務士の東海林正昭氏は「年金支給額は消費税の増税・減税とはただちに関係ない。発言はまるで脅しだ」と疑問視する。

年金支給額は前年までの物価と賃金変動を考慮して毎年、改定されると、賃金が下がれば支給額も運動して減るようになっている。本年度はマイナス改定で、今月支給の四、五月分から前年度より0・

立命館大名誉教授の高橋伸彰氏(日本経済論)は「過去に安倍氏ら自民党的政治家は消費税を『社

会保障の財源』と説明していたが、国民に増税を納得させるための口実にすぎない」と指摘。その上で、茂木氏の発言を「野党の政策が非現実的だと印象付け、年金が減つたら困る高齢者らに自民へ投票を促す選挙対策にすぎない」と喝破する。

一方、信州大名誉教授の都築勉氏(政治学)は「消費税を減税するなり、減った税収分の財源をどうするかの議論は当然でてくる。政策と財源はセットであるべきで、野党は減税を言うなら、何の支出を削るのかも考えるべきだ」と注文する。

その上で、都築氏は「一部の野党が訴える『岸田インフレ』も、岸田政権の無策ぶりを強調する意図からで、茂木発言とどちらもどちらな面はある。今は選挙戦の最中で与野党は互いの弱点を突く。攻撃的な発言をしがちだ。有権者は冷静に見極める必要がある」と強調した。

財源見つける「政治家の役割放棄」